

ふじいろ

2023年
春

看護部長退任のご挨拶



令和元年5月1日に任を受け、このたび3月31日付けで看護部長を退任いたしました。

4年11ヶ月ではありましたが、あっという間に過ぎてしまった印象です。任期中の3年間は新型コロナウイルス感染症予防対策に明け暮れた日々であり、院内感染を最小限にとどめられたことは職員の皆様の規定遵守の成果であると振り返っています。

本年は敷地内の桜も早々に満開から葉桜となり新緑の青葉とともに春風が吹き始め、院内にも新しい風が吹き始めました。

今後も皆様と共に、日々笑顔で患者様・利用者の皆様に寄り添いながら勤務させていただこうと心新たにしています。

任期中は本当にお世話になりありがとうございました。

小谷 敬子

看護部長就任のご挨拶



このたび令和5年4月1日をもって看護部長という重要な役割を頂くことになりました。

患者さんの気持ちに寄り添い、安心感の持てる関わりを実践し、支える看護「ここを選んでよかった」と思っただけのように丸となって多職種連携、チーム医療を推進し、質の高い看護・介護の提供をめざします。

人材育成においては「あわてず、あせらず、じっくりと」主体性を持ち、専門職としての役割を認識できる「人」を大切に守り育ていく環境づくりに努めます。

これまで構築された風土を守りながら、さらに向上できるよう微力ながら邁進したいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

看護部長 岡田 義子



- ◆看護部長交替のご挨拶
- ◆リハビリテーション室スタッフ紹介
- ◆医療機器を更新しました（X線TV装置）
- ◆お茶会を開催しました～緩和ケア病棟より～

リハビリテーション室スタッフのご紹介

理念と責任者あいさつ

新緑の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、藤井政雄記念病院リハビリテーション室の紹介をさせて頂くことになりました。簡単にではございますが、当院のリハビリテーション室についてご紹介させて頂きます。

リハビリテーション室では仁厚会の行動規範である『主役はいつも患者さん』をベースに『リハビリテーションを通じて地域に貢献する』と部署理念を掲げており、誕生から人生のしめくりまで、専門性の高いリハビリテーションを提供するという方針の下で日々の業務に従事しています。リハビリテーション部門では、入院、外来、訪問、通所の4つの部門を有しており、切れ目のない支援が行えることが最大の特徴です。スタッフも充実しており、総勢30名(理学療法士15名、作業療法士8名、言語聴覚士7名)が在籍しています。

当院のリハビリテーションの特徴として、パーキンソン病などの神経難病や緩和ケアのリハビリテーションを強みとしております。また、市町とも連携し、サービス利用が困難な方へのリハ資源の提供や介護予防教室など地域へ積極的に赴いて活動をさせて頂いております。

リハビリテーション室 係長 橋本 和幸

リハビリテーション室メンバー紹介

理学療法士 (PT)



橋本 和幸
(外来・通所・訪問)



米原 理沙
(院内)



前田 明信
(院内)



鳥羽 佳代
(外来・通所)



澤 大地
(院内・外来・通所)



藤井 千聖
(ル・サンテリオン
東郷出向中)



平井 真奈美
(院内)



西尾 夢実
(院内・外来)



福井 瞭介
(院内・外来)



中村 基規
(院内)

理学療法士 (PT)



北井 玄
(訪問)



坂田 和寿子
(訪問)



三谷 健太郎
(訪問)



小松 真実
(訪問)



江田 汐里
(訪問)

作業療法士 (OT)



勝部 智子
(院内)



河本 仁美
(院内・外来)



竹田 佳弘
(院内)



高橋 博子
(院内・訪問)



竹市 瑛菜
(院内)



山根 里桜
(院内)



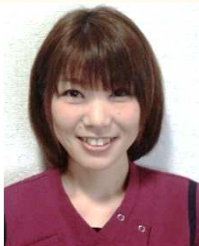
大西 千香子
(訪問)



梅津 清司郎
(訪問)



言語聴覚士 (ST)



坂中 めぐみ
(院内)



吉田 恵美子
(院内)



藤澤 千紘
(院内)



原 響子
(院内・外来)



村山 悠
(院内・外来)



松本 美子
(訪問)



坂根 知未
(訪問)

このメンバーで頑張っております
よろしくお願いいたします！

胃透視検査装置(X線TV装置)の更新

令和5年4月に胃透視検査装置を更新しました。

従来のアナログ型からデジタル型となり広範囲の透視・撮影が可能となります。

特に健診センターで行っている胃透視検査においては、高精細な画像が得られ、初期段階での病変の発見も行いやすくなります。また、デジタル型の利点は、より少ない被ばくで鮮明なX線画像が得られることです。

今後もこの装置の活用により、病変の早期発見と早期治療を行い、最善・最高の医療を提供していきます。



デジタルX線TVシステム Raffine-i

緩和ケア病棟 お茶会を開催しました

3月24日(金)藤井政雄記念病院緩和ケア病棟でお茶会を開催しました。今回は生け花で会場を飾り、職員は着物を羽織り、春のお茶会をイメージしました。患者さんと一緒になって飾り付け等行ったあとは、抹茶と和菓子で舌鼓。

ご家族の参加もあり「綺麗だな。」「お茶、美味しいな。」「着物は良いな。」など、春を感じる事ができ、楽しい時間を過ごすことが出来ました。



病院理念

いつでも誰にでも安全で質の高い医療を提供し、
地域住民に必要なとされる病院になるよう全力を尽くします。
——病む人の気持ちになって、

最善・最高の医療を提供する——

社会医療法人 仁厚会
藤井政雄記念病院

〒682-0023 鳥取県倉吉市山根43-1
TEL:0858-26-2111(代表)
E-mail:fujii-hp@med-wel.jp
HP:https://www.med-wel.jp/fujii/

藤井政雄記念病院

検索

発行日/2023年4月25日 発行者/藤井政雄記念病院広報委員会